

TOELL

2026年4月期 決算補足説明資料



pure
Hawaiian
WATER



株式会社トーエル (証券コード : 3361)

2026年6月11日

目次

2026年4月期 決算概要	P 1
2027年4月期 通期業績予想	P 8
3カ年中期経営計画	P14
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について	P20
ご参考	P21

2026年4月期 決算概要

2026年4月期サマリー

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
27,039 百万円 (前年比 Δ 1.3%)	1,982 百万円 (前年比 +2.4%)	2,455 百万円 (前年比 +8.4%)	1,612 百万円 (前年比 +91.6%)

2026年4月期 業績概要

【売上高】

エネルギー事業はLPガス輸入価格の安値推移に伴う販売価格低下により前年比減収、
ウォーター事業は直売部門での顧客開拓が進んだことにより売上高は前年比微増、全体で前年比減収

【営業利益・経常利益・当期純利益】

人件費や広告宣伝費の増加があったが、エネルギー事業での顧客件数の増加により増益

連結損益計算書

【単位：百万円】

	2025/4月期 (実績)	2026/4月期 (実績)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	27,388	27,039	△349	△1.3%
売上原価	16,691	16,146	△545	△3.3%
売上総利益	10,696	10,892	+196	+1.8%
売上総利益率(%)	39.1	40.3	+1.2pt	
販売費及び一般管理費	8,760	8,910	+150	+1.7%
営業利益	1,936	1,982	+45	+2.4%
営業利益率(%)	7.1	7.3	+0.2pt	
経常利益	2,265	2,455	+190	+8.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	841	1,612	+770	+91.6%
1株当たり当期純利益(円)	43.42	85.95	+42.52	+97.9%

連結貸借対照表

【単位：百万円】

	2025年4月末	2026年4月末	増 減	主な増減要因	
流動資産合計	11,417	13,069	+1,651	現金及び預金	+1,279
				売掛金	+221
固定資産合計	15,517	15,528	+11	有形リース資産	△138
有形固定資産	12,725	12,627	△98	投資有価証券	+212
無形固定資産	747	734	△12		
投資その他の資産	2,044	2,166	+122		
資産合計	26,934	28,597	+1,663		
流動負債合計	4,806	5,262	+455	未払法人税等	+474
固定負債合計	1,590	1,374	△215	長期リース債務	△103
負債合計	6,396	6,636	+240		
株主資本合計	19,832	20,922	+1,089	利益剰余金	+1,179
				自己株式	△152
その他の包括利益累計額合計	698	1,029	+331	株式等評価差額金	+147
非支配株主持分	7	9	+1		
純資産合計	20,537	21,960	+1,422		
負債純資産合計	26,934	28,597	+1,663		
流動比率 (%)	237.5	248.4	+10.9pt		
自己資本比率 (%)	76.2	76.8	+0.6pt		


連結キャッシュフロー計算書

【単位：百万円】

	2025年4月末	2026年4月末	増 減	主な増減要因
営業活動によるキャッシュフロー	+2,542	+3,292	+749	税金等調整前当期純利益の増加 売上債権の増加等
投資活動によるキャッシュフロー	△789	△1,063	△274	設備投資額の増加
財務活動によるキャッシュフロー	△2,248	△952	+1,295	リース返済による支出 自己株式の取得による支出
期末残高（現金および現金同等物）	+5,209	+6,489	+1,279	

セグメント別業績 (エネルギー事業)

【単位：百万円】

 エネルギー事業	2025/4月期 (実績)	2026/4月期 (実績)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	20,642	20,279	△362	△1.8%
営業利益 (管理部門経費配賦前)	2,007	2,169	+162	+8.1%
営業利益率 (%)	9.7	10.7	+1.0pt	

【売上高】


LPガス輸入価格が前連結会計年度を下回ったことによる販売価格の低下により減収

【営業利益】

将来を見据えた投資に伴うコスト増加があったが、営業強化による顧客件数増加により増益

セグメント別業績 (ウォーター事業)

【単位：百万円】

 ウォーター事業	2025/4月期 (実績)	2026/4月期 (実績)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	6,745	6,759	+13	+0.2%
営業利益 (管理部門経費配賦前)	1,339	1,219	△120	△9.0%
営業利益率 (%)	19.9	18.0	△1.9pt	

【売上高】

直売部門での顧客開拓が進んだことにより売上高は前年比微増

【営業利益】

OEMの販売本数の減少、人件費等物流コストの上昇、新規顧客獲得のための広告宣伝費等の増加により減益

2027年4月期 通期業績予想

2027年4月期 連結業績予想サマリー

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
29,460 百万円 (前期比 +9.0%)	1,910 百万円 (前期比 △3.6%)	2,130 百万円 (前期比 △13.3%)	1,310 百万円 (前期比 △18.8%)

2027年4月期 連結業績予想

【売上高】

エネルギー事業は、卸・総合管理取引の強化による顧客数増加とLPガス輸入価格の高値見通しに伴う販売価格上昇による増収を見込む
ウォーター事業は、ブランド認知度向上による直売増加で増収を見込む

【営業利益】

システム投資やエネルギー事業における物流強化のための車両購入に伴う減価償却費増加、
ウォーター事業の販売促進強化に向けた広告宣伝費増加等のコスト増加により前年比微減を見込む


2027年4月期 連結業績予想

【単位：百万円】

	2026/4月期 (実績)	2027/4月期 (計画)	前年比
売上高	27,039	29,460	+9.0%
売上総利益	10,892	11,130	+2.2%
売上総利益率(%)	40.3	37.8	△2.5pt
営業利益	1,982	1,910	△3.6%
営業利益率	7.3	6.5	△0.8pt
経常利益	2,455	2,130	△13.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,612	1,310	△18.8%
1株当たり当期純利益(円)	43.42	72.92	+67.9%

2027年4月期 セグメント別業績予想 (エネルギー事業)

【単位：百万円】

 エネルギー事業	2026/4月期 (実績)	2027/4月期 (計画)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	20,279	22,530	+2,250	+11.1%
営業利益 (管理部門経費配布前)	2,169	2,210	+40	+1.9%
営業利益率 (%)	10.7	9.8	△0.9pt	

【売上高】


卸・総合管理取引獲得を強化し、ライフラインパッケージの販売強化による顧客取引拡大に加え、LPガス輸入価格の前提値を織り込み売上高は前年比増収を見込む

【営業利益】

販売数量の増加、物流の効率化による収益性改善を織り込み前年比増益を見込む

2027年4月期 セグメント別業績予想 (ウォーター事業)

【単位：百万円】

 ウォーター事業	2026/4月期 (実績)	2027/4月期 (計画)	前年比	
			増減額	増減率
売上高	6,759	6,930	+170	+2.5%
営業利益 (管理部門経費配賦前)	1,219	1,203	△16	△1.3%
営業利益率 (%)	18.0	17.4	△0.6pt	

【売上高】

広告投資やライフラインパッケージの販売強化等により顧客取引拡大を図り前年比増収を見込む

【営業利益】

販売促進強化のための広告宣伝費の増加や設備投資に伴う減価償却費の計上等により減益を見込む

株主還元

【配当方針】 業績並びに将来の事業展開にも備えつつ安定的な配当を実施

2027年4月期 期末配当予想

23円

配当性向

32.9%

	2023/4月期	2024/4月期	2025/4月期	2026/4月期	2027/4月期 予想
1株当たり配当金(円)	20	23	23	23	23
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,586	2,178	841	1,612	1,310
1株当たり当期純利益(円)	78.27	107.39	43.42	85.95	69.96
配当性向(%)	25.6	21.4	53.0	26.8	32.9

3カ年中期経営計画

為替レートやLPガス輸入価格の変動など経営環境の変化に柔軟に対応するため
毎期見直しを図るローリング方式の3カ年中期経営計画を公表しております。

3力年中期経営計画 ①

経営目標

2026年4月期(実績)

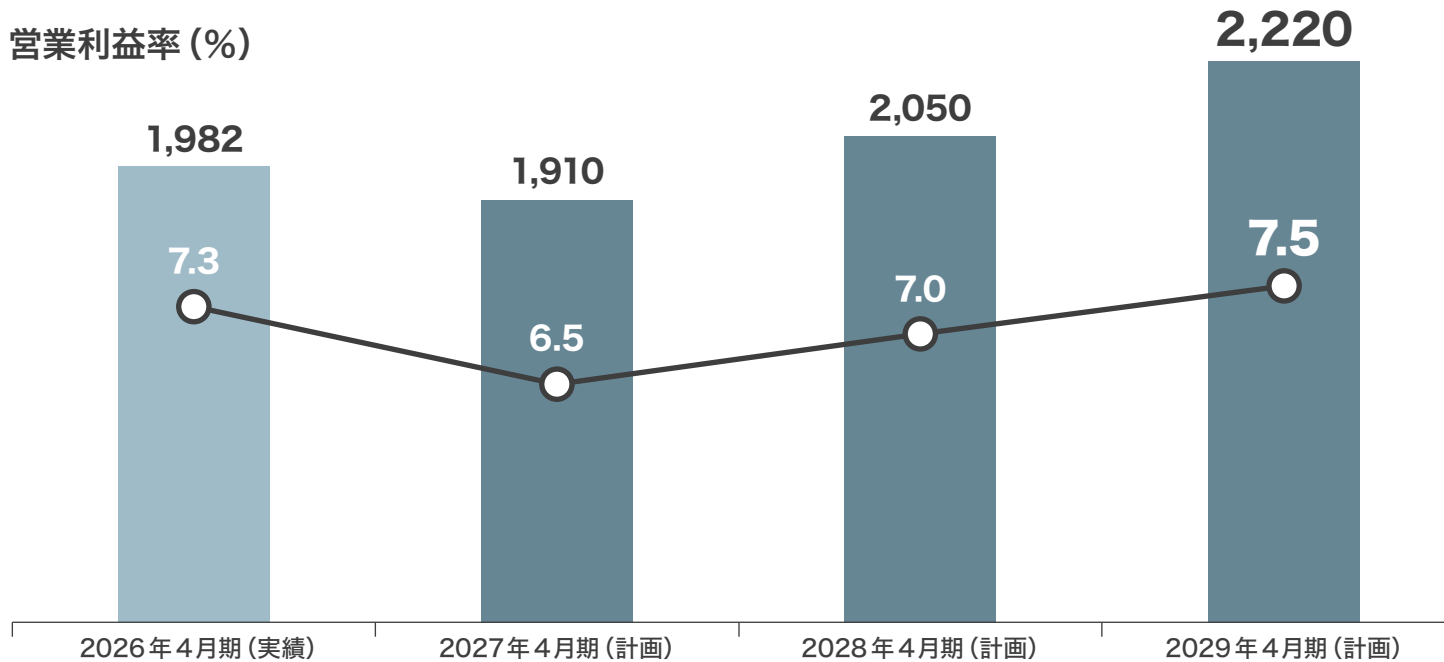
営業利益: 1,982百万円
営業利益率: 7.3%



2029年4月期(計画)

営業利益: **2,220**百万円
営業利益率: **7.5%**

■ 営業利益(百万円)
—○— 営業利益率(%)



3カ年中期経営計画 ②

【単位：百万円】

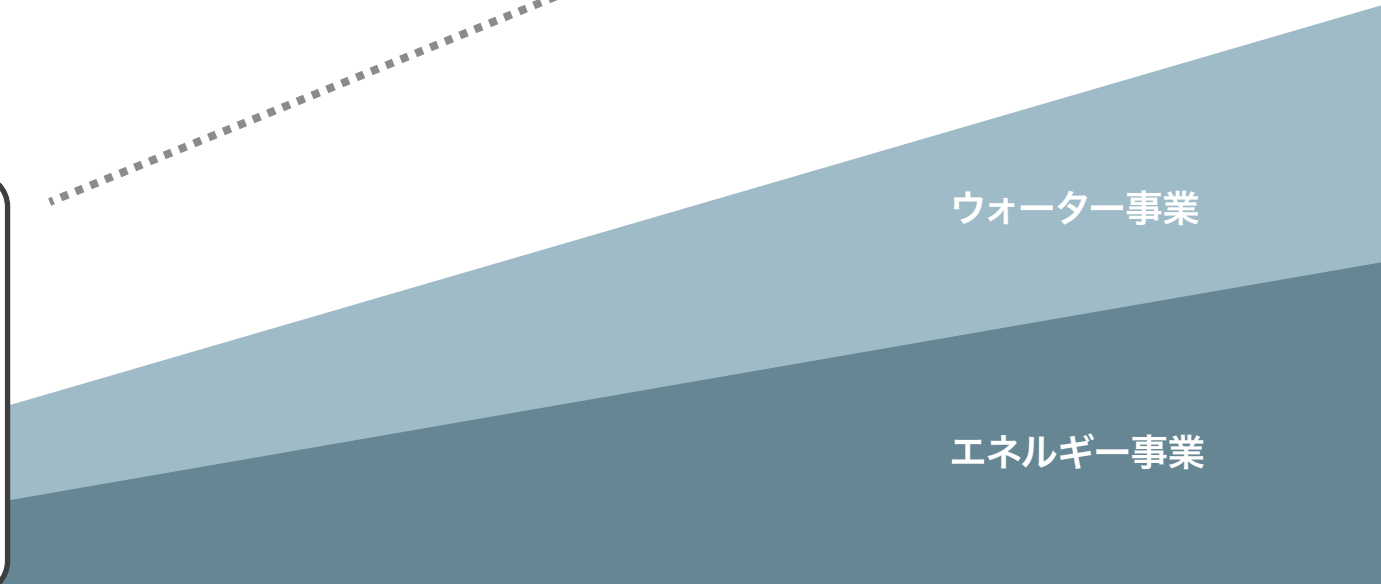
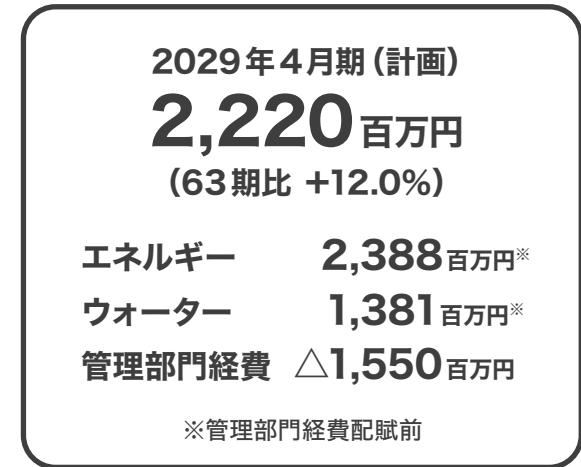
連結	2026年4月期 (63期)	2027年4月期 (64期)	2028年4月期 (65期)	2029年4月期 (66期)
	2025.5～2026.4	2026.5～2027.4	2027.5～2028.4	2028.5～2029.4
	実績	計画	計画	計画
売上高	27,039	29,460	29,140	29,720
売上総利益	10,892	11,130	11,220	11,480
売上総利益率(%)	40.3	37.8	38.5	38.6
営業利益	1,982	1,910	2,050	2,220
営業利益率(%)	7.3	6.5	7.0	7.5
経常利益	2,455	2,130	2,270	2,440
親会社株主に帰属する当期純利益	1,612	1,310	1,400	1,500
1株当たり当期純利益(円)	85.95	69.67	74.14	79.10

3カ年中期経営計画 ③

計画達成に向けた取組み

更なる顧客基盤拡大を推進し収益率を向上

- 卸・総合管理取引強化による顧客獲得
- 広告投資強化による顧客獲得
- ライフラインパッケージ販売強化による顧客取引拡大
- サービスの向上による解約率低下
- 自社配送による物流コスト削減



資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

はじめに

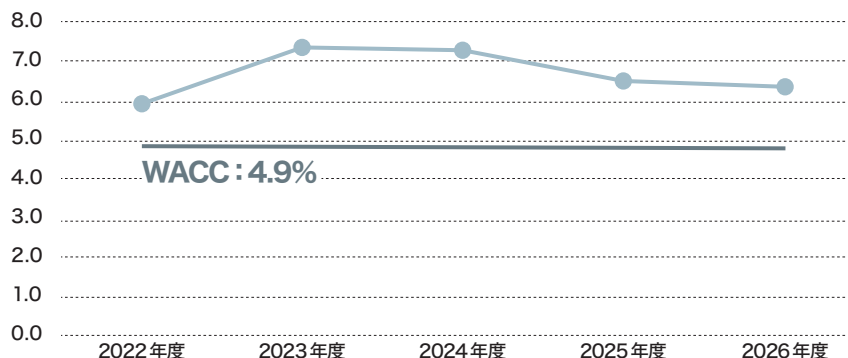
当社は、創業より生活に密着したライフライン事業者として、安全・安心・安定・安価を念頭に置き、独自の物流システムの構築により、LPガス事業・ウォーター事業の主力2事業で安定した収益を確保してまいりました。また、中長期的な企業価値の向上に向けては、資本コストや株価を意識した経営に取り組んでいます。持続的な成長と企業価値の向上を実現し、ステークホルダーの皆さまの期待に応えていくため、今後も経営資源の最適な配分と資本効率の改善を重視しながら、ビジネスモデルの変革に挑戦してまいります。

資本コスト・株価の分析

当社のWACCは4.9%と認識しており、ROICはWACCを上回って安定推移しています。今後も効率的、戦略的な成長投資とWACCの低減策を通じて資本コスト低減に努めてまいります。安定した業績を背景にBPSは上昇基調にあります。市場評価が伴わず、株価の低位横ばい推移によりPBRは1倍割れが続いており課題として認識しています。

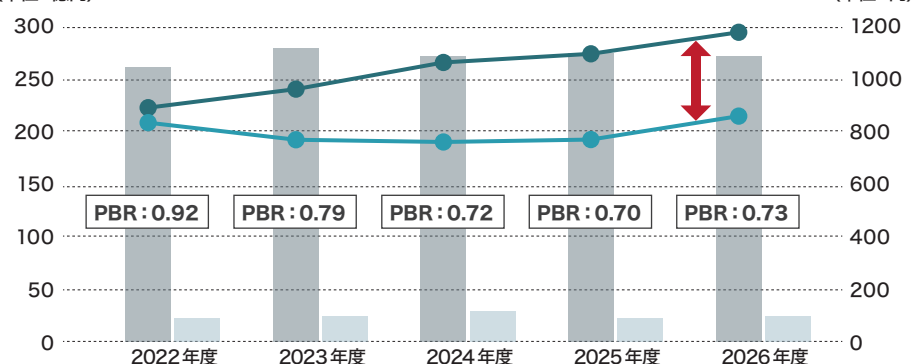
ROIC 推移

(単位: %)

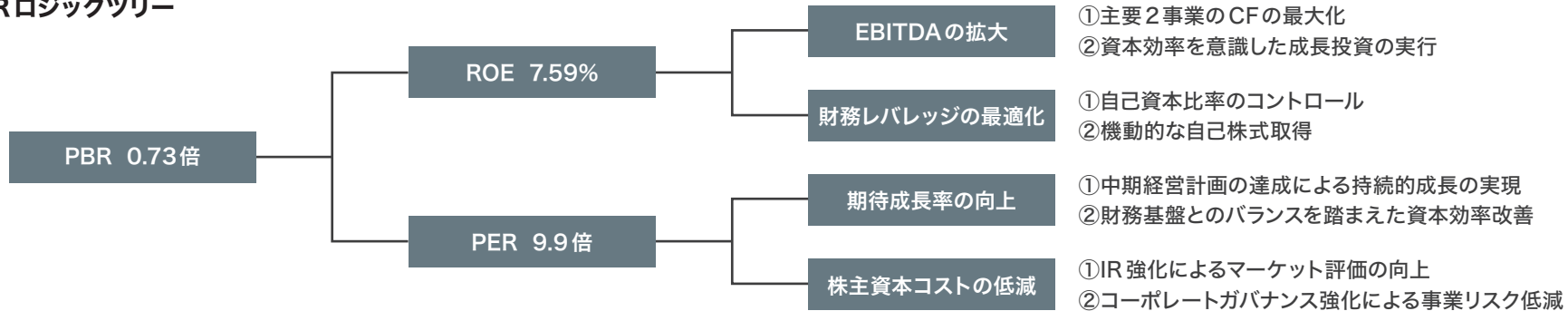


業績・株価の推移

(単位: 億円)



PBR ロジックツリー



サステナビリティへの取り組み

企業理念

商いは全ての人に仕えること

お客さま、地域社会、株主・投資家、従業員など全てのステークホルダーを尊重し、持続可能な社会の実現に積極的に貢献するとともに、企業価値の向上に努めます。

E：環境

- データ・WEB化によるペーパーレスの推進
- CO2の排出量を削減し脱炭素社会づくりに貢献
 - ・カーボンオフセットLPガスの販売
 - ・LPG車両の採用
 - ・物流の合理化
 - ・車両の大型化
- 再生可能エネルギーの利用
 - ・営業所、ストックヤード、工場などで太陽光発電設置
- 資源の再利用
 - ・再利用・分別・リサイクル・リターナブルボトルの活用
 - ・資源循環センターのリニューアル
- 自治体が発行する「環境債」への投資

S：社会

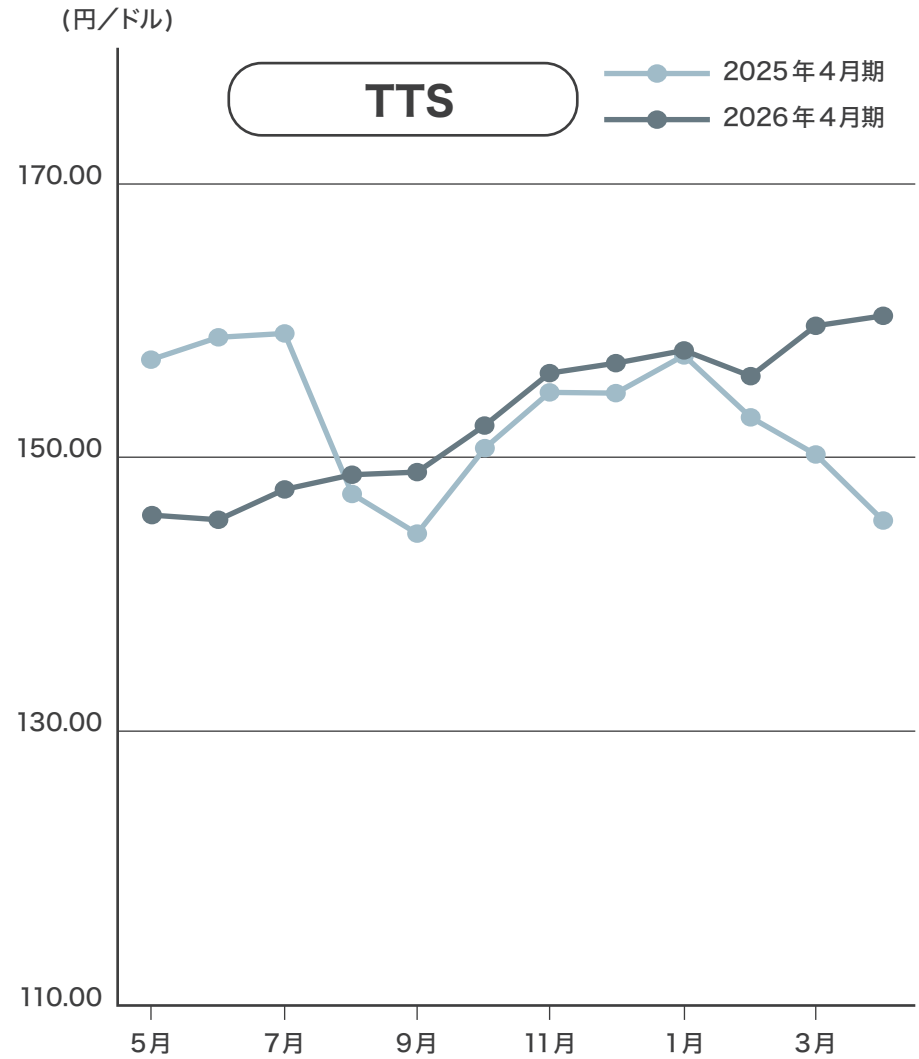
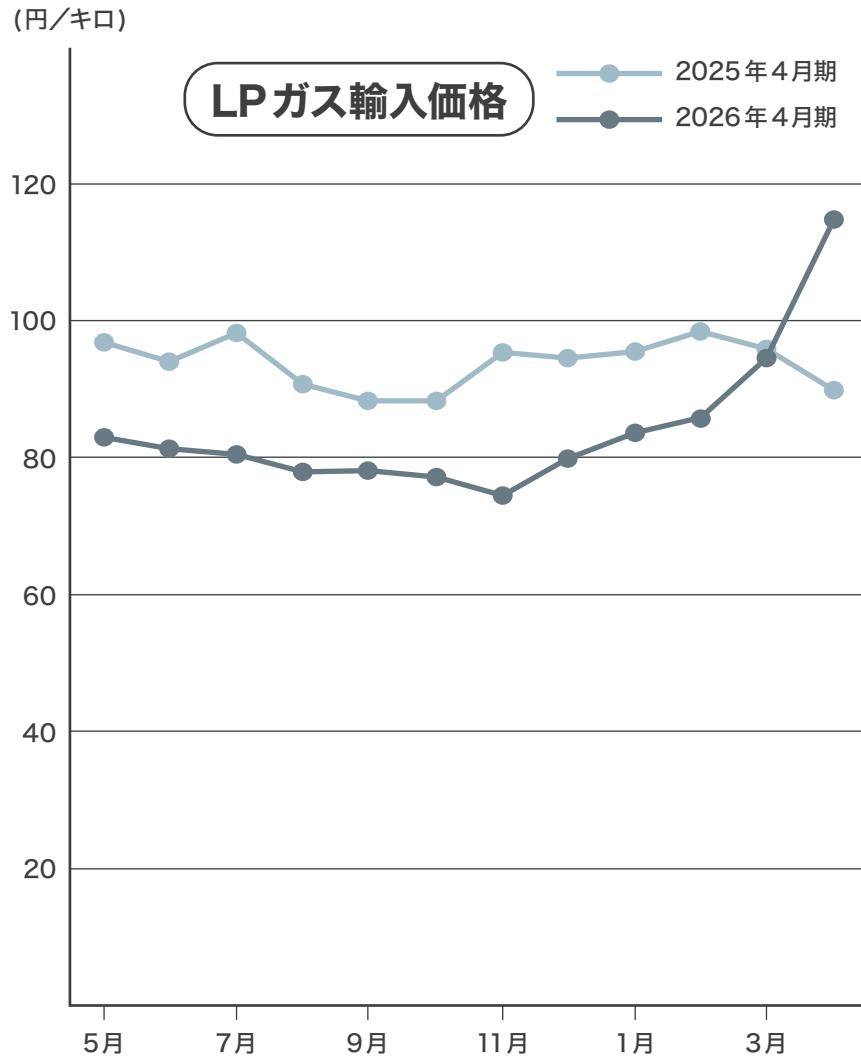
- 雇用の創出、多様な人材の確保
 - ・中高齢者、女性の更なる活躍推進
 - ・独自の働き方改革と業務改革
- 人材育成の取り組み
 - ・資格支援、評価・表彰制度の導入
- DXに向けた取り組み
 - ・社内業務システム改善プロジェクト「TOPAZ」推進
 - ・お客さまマイページ「MyTOELL」サービス拡大
 - ・LPWA(次世代通信)を活用した自動検針システムの範囲拡大
- エネルギーの安定供給維持
 - ・災害時対応中核充填所(厚木工場)の配備
- 各自治体と災害時協定締結
- 障がい者の活動を応援

G：ガバナンス

- 監査等委員会設置会社の体制を採用
- コンプライアンスに関する体制整備
- リスクマネジメントに関する体制整備

ご参考

LPガス輸入価格・TTS 推移



連結損益計算書推移

【単位：百万円】

	2022年4月期	2023年4月期	2024年4月期	2025年4月期	2026年4月期
売上高	25,921	27,871	27,102	27,388	27,039
売上原価	15,746	17,238	16,199	16,691	16,146
売上総利益	10,174	10,632	10,902	10,696	10,892
売上総利益率(%)	39.3	38.1	40.2	39.1	40.3
販売費及び一般管理費	8,485	8,492	8,618	8,760	8,910
営業利益	1,688	2,140	2,284	1,936	1,982
営業利益率(%)	6.5	7.7	8.4	7.1	7.3
経常利益	2,175	2,452	2,865	2,265	2,455
親会社株主に帰属する当期純利益	1,058	1,586	2,178	841	1,612
1株当たり当期純利益(円)	52.22	78.27	107.39	43.42	85.95

連結貸借対照表推移

【単位：百万円】

	2022年4月期	2023年4月期	2024年4月期	2025年4月期	2026年4月期
流動資産合計	11,695	11,609	12,105	11,417	13,069
固定資産合計	15,280	15,341	15,880	15,517	15,529
有形固定資産	13,282	13,118	13,104	12,725	12,627
無形固定資産	400	493	829	747	734
投資その他の資産	1,598	1,728	1,946	2,044	2,166
資産合計	26,976	26,950	27,986	26,934	28,597
流動負債合計	5,930	5,173	4,974	4,806	5,262
固定負債合計	2,881	2,476	1,612	1,590	1,374
負債合計	8,811	7,649	6,586	6,396	6,636
株主資本合計	17,818	18,810	20,652	19,832	20,922
その他の包括利益累計額合計	339	484	737	698	1,029
非支配株主持分	6	6	9	7	9
純資産合計	18,164	19,301	21,399	20,537	21,960
負債純資産合計	26,976	26,950	27,986	26,934	28,597
流動比率 (%)	197.2	224.4	243.3	237.5	248.4
自己資本比率 (%)	67.3	71.6	76.4	76.2	76.8

当資料に関して

当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

当資料に関する問い合わせ先

執行役員 管理本部長 萩原正道

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番21号

TEL (045) 592-7777 FAX (045) 593-3259

<https://www.toell.co.jp>